

今まで見たことのない生きものたちとの
衝撃的な出会いが待っている...

ザ・モンスター

海と陸のへんてこ生物たち



2017

7.22 田 ▶ 9.10 日

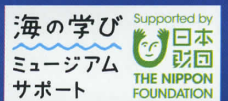
会場 / 徳島県立博物館 1階 企画展示室

文化の森総合公園
徳島県立博物館

【開館時間】 9:30 ~ 17:00
【休館日】 月曜日 (8月14日は開館)
【観覧料】 一般200円 / 高校・大学生100円 / 小・中学生50円

20名以上の団体は2割引 / 土・日曜日、祝日、夏休み期間中の高校生以下は無料 / 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所有者及びその介助者1名は無料 / 65歳以上は100円(証明できるものが必要) / 学校教育による利用は無料

写真提供 神奈川県立生命の星地球博物館 (瀬能 宏撮影)、
駒井智幸 (千葉県立中央博物館)、伊丹市昆虫館



なぜそんな形をしているの？ どうしてそんな暮らしをするの？ ありえない生物が大集合!!

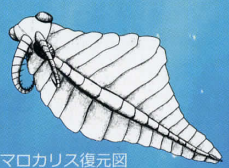


みんなで
博物館においでよ!

地球上には約160万種の生物がいると言われています。それらはみな違った姿をしていて、異なった生活を営んでいます。
なかには、奇妙な形をしたもの、鮮やかな色をなすもの、ふしぎな暮らしをするものなど、われわれ人間の想像をはるかに超えたへんてこ生物「ザ・モンスター」も存在します。
生命誕生40億年で生まれた多様な生物の、けっして空想ではない驚きの世界を紹介します。

古代のモンスター

節足動物の一種とされているが謎多きアノマロカリス、鎧かぶのような甲羅をもつ三葉虫、さまざまな形状をしたアンモナイトなど、原始の海で繁栄していたモンスターたちを紹介!



アノマロカリス復元図

頭や体に角やトゲをもった三葉虫



セラタルゲス

異常巻きアンモナイト



ユーボストリコセラス

海のモンスター

「深海」「外洋」「浅海」「磯」「干潟」など、各生息域のモンスターたちが勢ぞろい!
体長5mの深海魚『リュウグウノツカイ』、生きている化石『ラブカ』、刺激を与えると体からぬるぬるの粘液を出す『ヌタウナギ』、世界最大のダンゴムシのなかま『ダイオウグソクムシ』など、迫力満点のモンスターたちを多数展示!

深海の古代ザメ



ラブカ

深海の掃除屋



ダイオウグソクムシ

硬いヒフで
おおわれた体



オニキホウボウ

ピワのような体



トゲナシピワガニ

陸のモンスター

奇想天外な形をした昆虫類、巨大なムカデやヤスデ、グロテスクなサソリやタランチュラ、ヒョウ柄の巨大ナメクジなど、インパクト大のモンスターたちを一挙公開!

巨大なナナフシ



奇抜な頭と派手な模様



テングピワハゴロモ

大きな牙と毒毛をもつ



メキシカンレッドニータランチュラ

ヒョウ柄のナメクジ



マダラコウラナメクジ

寄生生物の世界

魚のエラや口、ケモノの体表、昆虫の体内...他の生物に寄生して生活しているモンスターたちの驚きの世界を紹介!

写真提供 神奈川県立生命の星地球博物館(瀬能 宏撮影)、駒井智幸(千葉県立中央博物館)、伊丹市昆虫館

関連行事

- ① 展示解説
7月23日(日)・8月13日(日) 14:00~15:00
※事前申込み不要。観覧料が必要です。
- ② ミクロのモンスターを観察しよう!
8月6日(日) 13:30~15:30
会場: 博物館3階 実習室
※事前に申込みが必要です。
- ③ モンスターの絵を描こう!
8月19日(土) 10:00~16:00
会場: 博物館1階 企画展示室
※事前申込み不要。観覧料が必要です。

交通のご案内

- 徳島駅からバス...約25分
タクシー...約15分
- 文化の森駅から徒歩...約35分
※文化の森駅東からバス...約7分
- 徳島自動車道「徳島I.C.」から車...約20分
☆無料駐車場があります



文化の森総合公園
徳島県立博物館



〒770-8070 徳島市八万町向寺山 (文化の森総合公園)
Tel. 088-668-3636 Fax 088-668-7197 <http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp/>